

川口市の「事業系ごみに関する事業者アンケート」

結果報告書

令和元年10月

目次

本 編

| | |
|----------------|---|
| 1 調査概要..... | 1 |
| (1) 目的..... | 1 |
| (2) 調査対象..... | 1 |
| (3) 調査方法..... | 1 |
| (4) 調査項目..... | 1 |
| (5) 回収の結果..... | 1 |
| (6) 留意点..... | 1 |
| 2 回答結果の詳細..... | 2 |

1. 調査概要

(1) 目的

ごみ処理に関する事業者の行動や認識を把握するため、事業者案メート調査を実施した。

(2) 調査対象

市内 300 世帯

【選定方法】

国税庁の法人番号公表サイトから市内事業者 300 事業者を無作為に抽出した。

(3) 調査方法

回答は無記名とし、令和元年 8 月 27 日～9 月 11 日を調査期間として郵送による配布、回収を実施。なお、調査期間を超えて返送された調査票についても、集計対象としています。

(4) 調査項目

- ・ 貴事業所から発生する一般ごみや資源物について
- ・ 貴事業所でのごみの排出や資源化、適正処理について
- ・ ごみの減量・リサイクルへの取組状況について
- ・ ごみの適正処理や資源化のために実施していること
- ・ 事業所から出るごみの減量、及び消費者が商品等を購入後に家庭から出るごみを削減するための取り組みについて
- ・ 浄化槽について
- ・ 「SDGs」について
- ・ 事業系ごみの減量・資源化をより一層推進するために、今後どのような施策が重要だと思うか
- ・ 事業所の概要

(5) 回収の結果

抽出数： 300 事業所

有効発送数：299 事業所（1 事業所が廃業）

有効回収票数： 58 票（10 月 25 日現在）

有効回答率： 19.4%

(6) 留意点

- ・ 集計では、四捨五入の都合上、数値の合計が 100%にならない場合があります。
- ・ グラフ中の N とは、回答者数を表し、無回答を含みますが、無効・除外した回答を含みません。

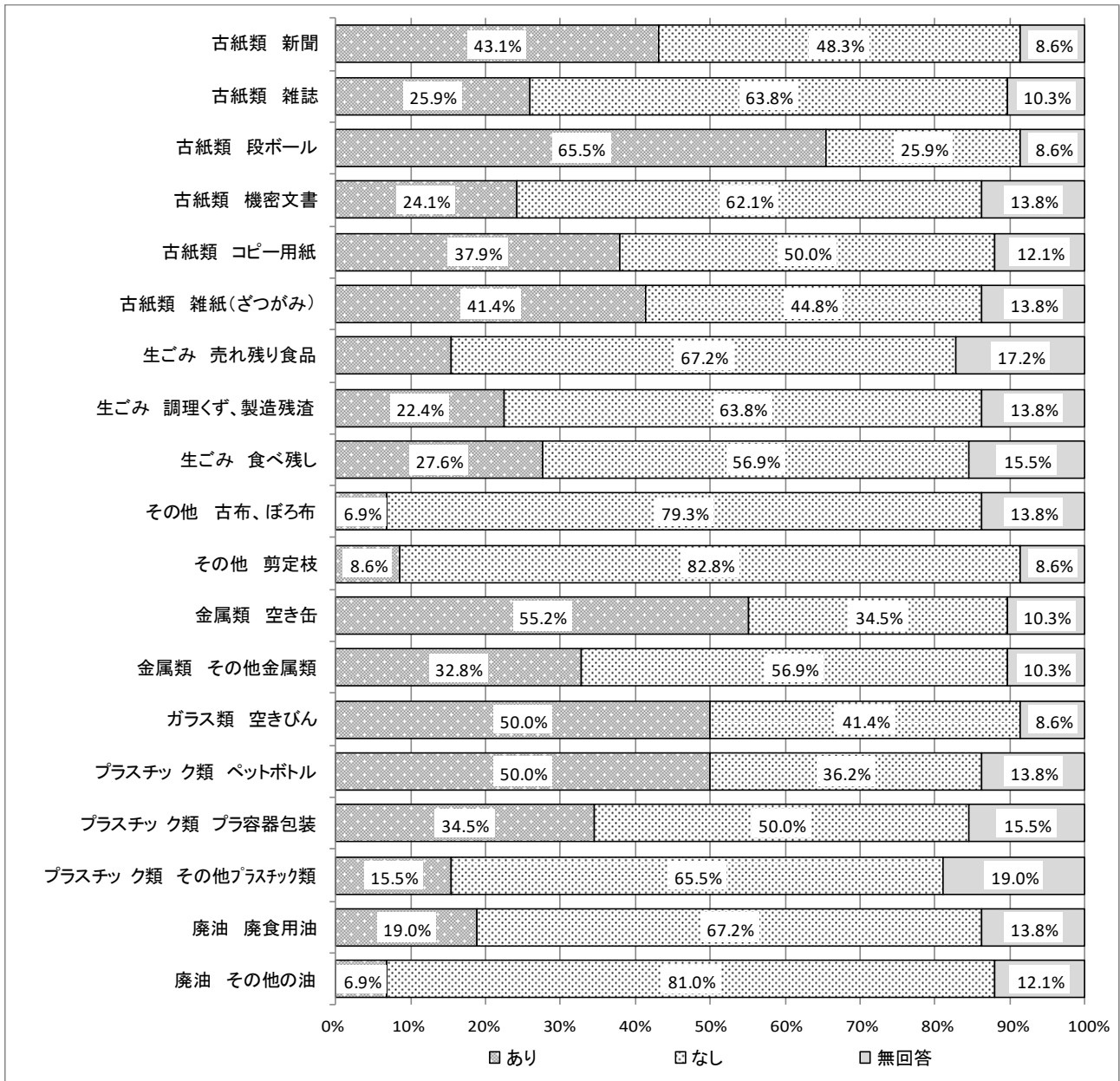
2. 調査結果の詳細

■ ごみの減量化やリサイクルについて

問1 貴事業所から発生する一般ごみや資源物についてお聞きします。

(1) 事業活動に伴って発生する一般ごみや資源物について、①発生の有無

N=58



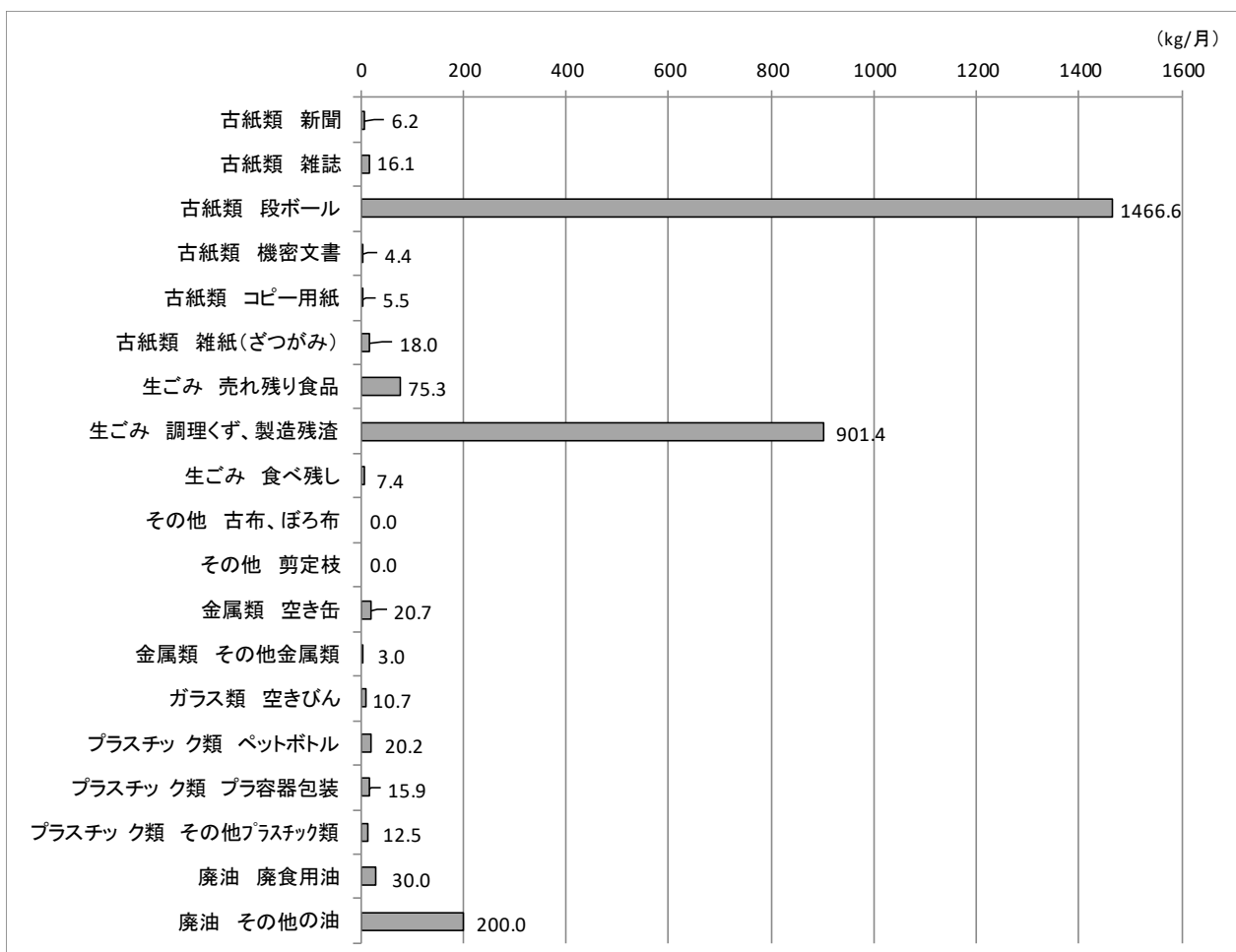
③処理方法

N=58



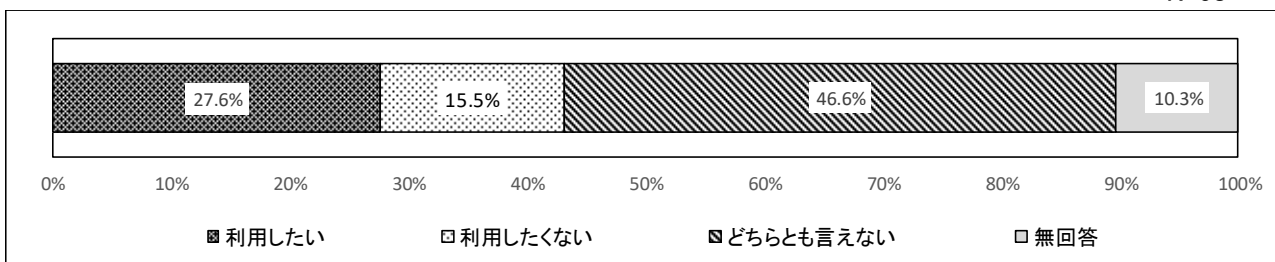
- 自社で、川口市の環境センターに搬入している
- 許可業者に収集を依頼し、資源物として処理している
- 自社で資源化している(グループ企業での実施を含む)
- ビル等の管理会社が処理しており、処理方法がわからない
- 無回答
- 許可業者に収集を依頼し、川口市の事業系ごみとして出している
- 資源化業者に引き渡し、資源化している
- 納入業者が回収し、資源化している
- その他

② 1ヶ月の概算発生量(回答のあった事業所の平均値)



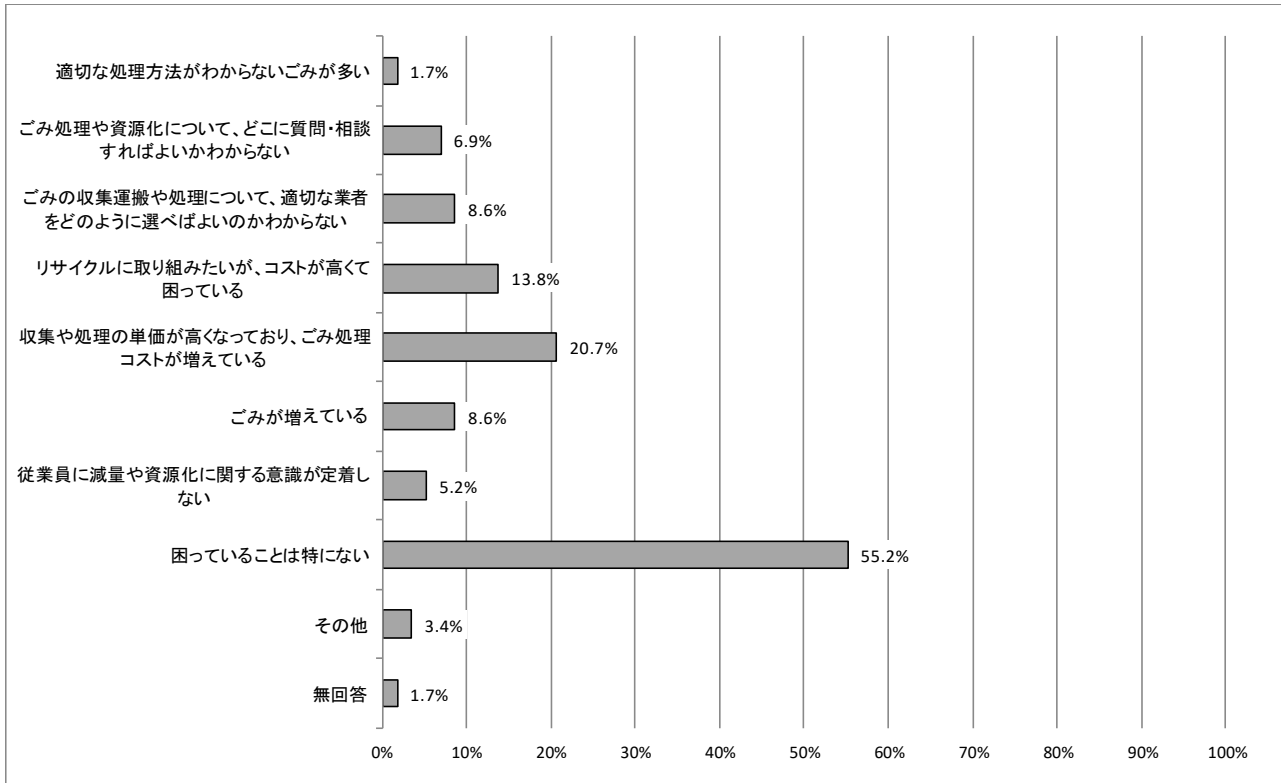
問1 (2) 古紙等資源物を周辺の事業者と共同で回収し、リサイクルすることで、費用を抑える仕組みがあれば利用したいですか

N=58



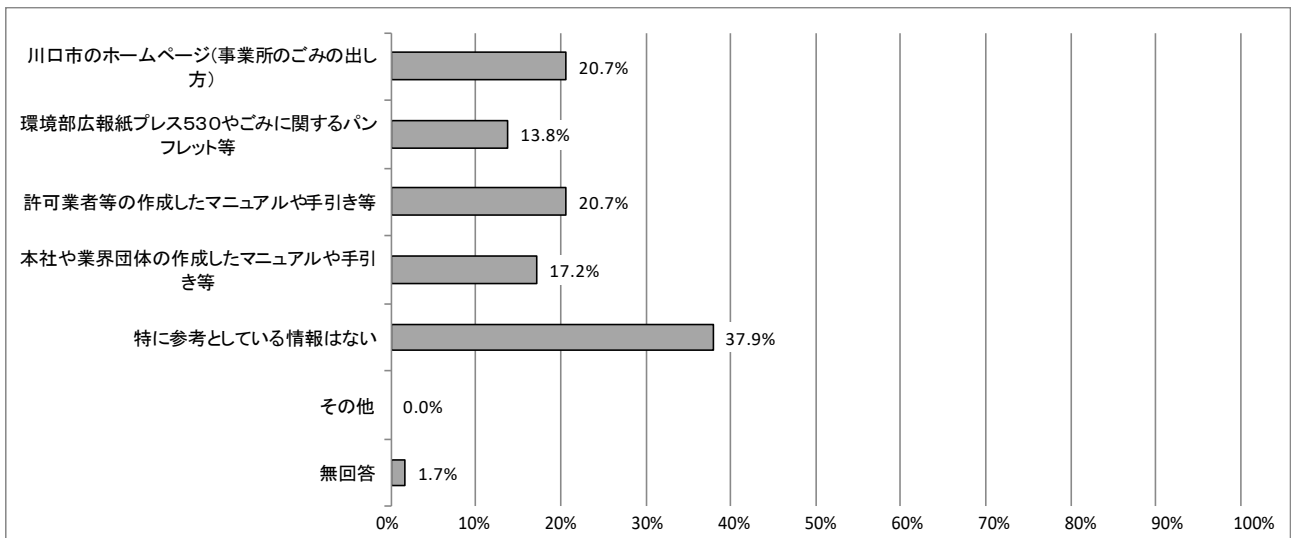
問2 ごみの減量・資源化や適正処理に関して課題になっていること

N=58



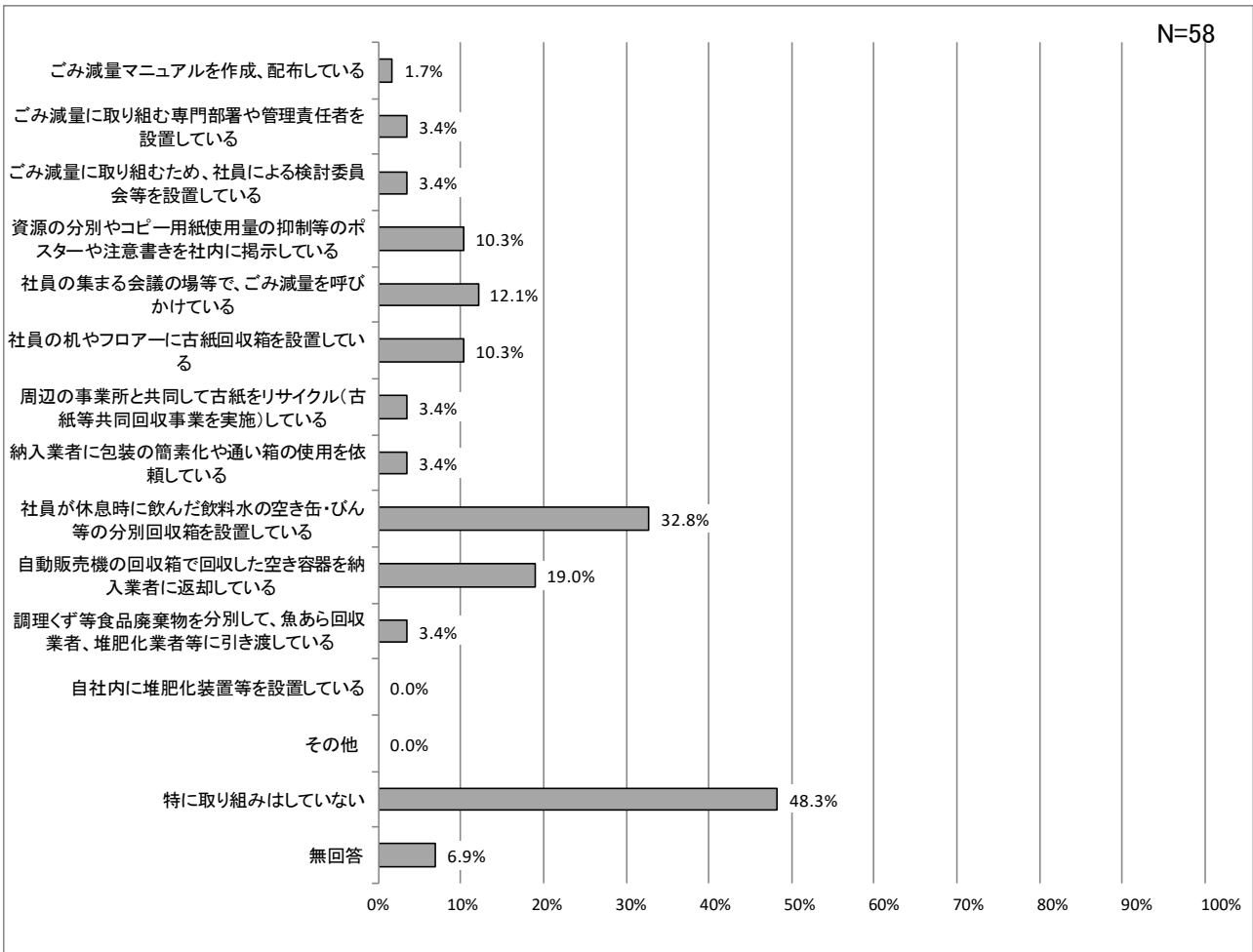
問3 ごみの資源化や適正処理に関して、参考にしている情報等

N=58

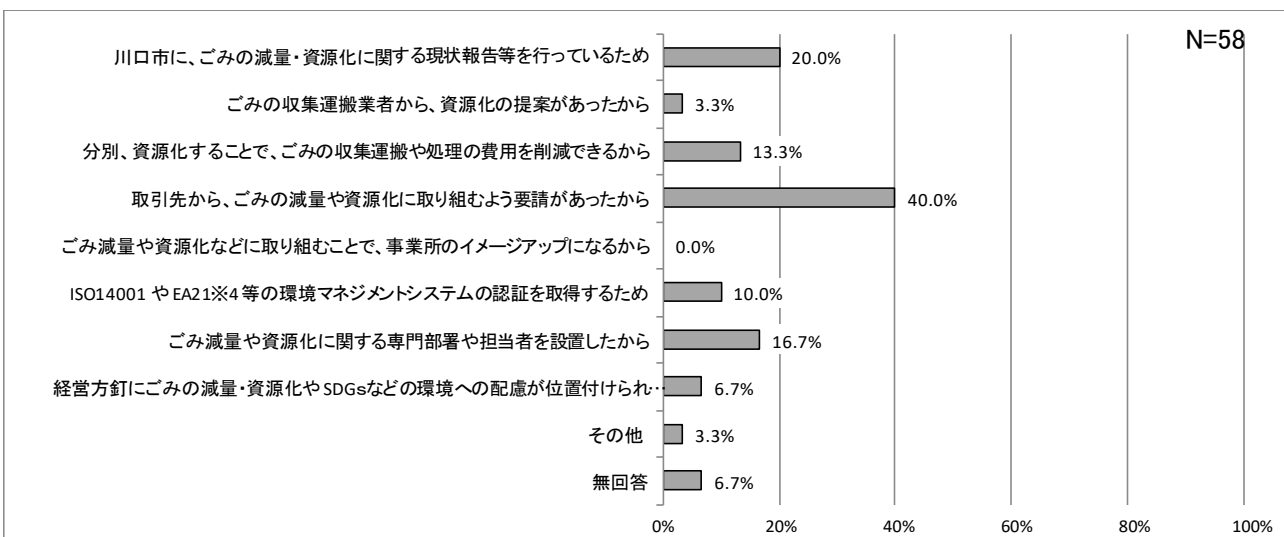


■ごみの減量・リサイクルへの取組状況について

問4 貴事業所で実施しているごみ減量・資源化の取組



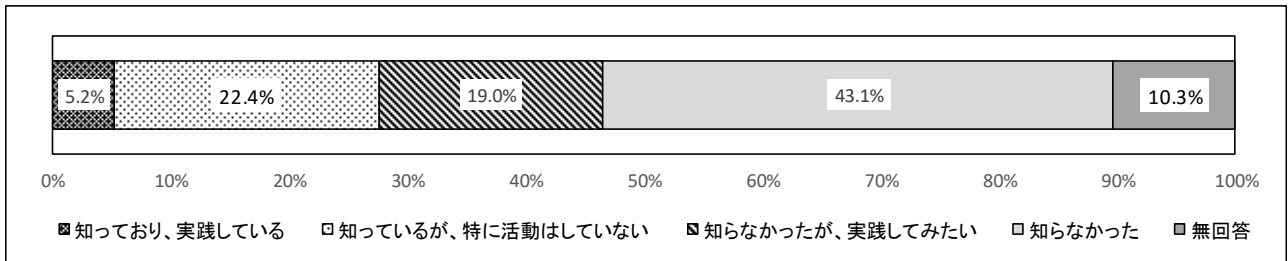
問5 前問で「1～13のいずれか」を選択された方にお聞きします。ごみの減量・資源化に取り組んだ理由



問6 「食べきりタイム※5」（食品ロス削減）についてお聞きします。

（1）貴事業所における会食（忘年会、歓送迎会、慰労会等）における「食べきりタイム」の実施状況について、該当する番号にひとつだけ○をつけてください。

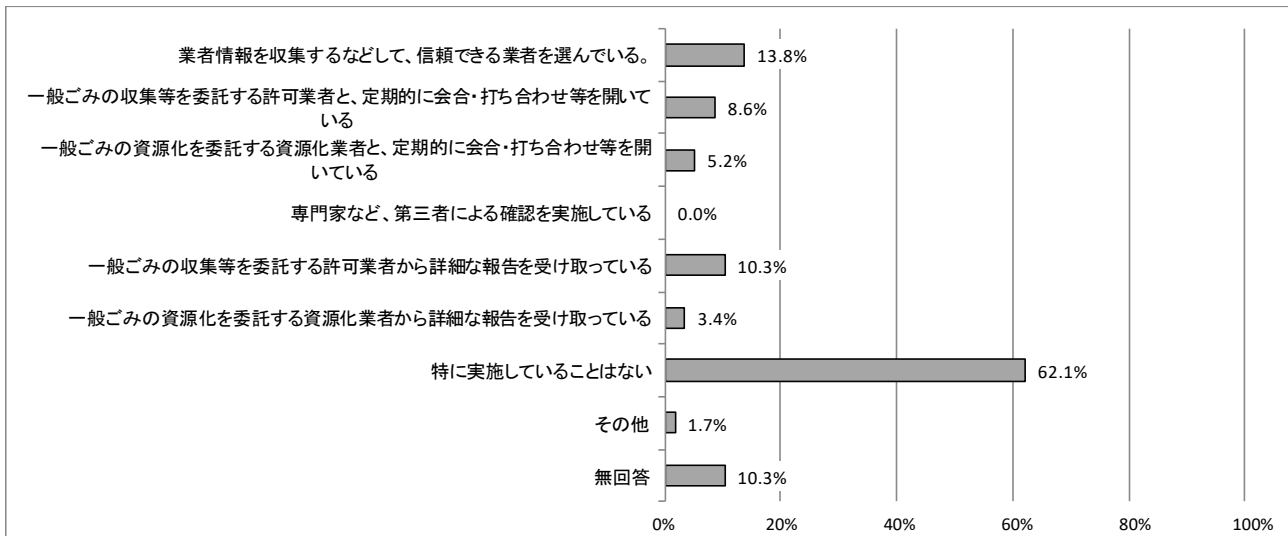
N=34



■ごみの適正処理や資源化のために実施していることについてお聞きします

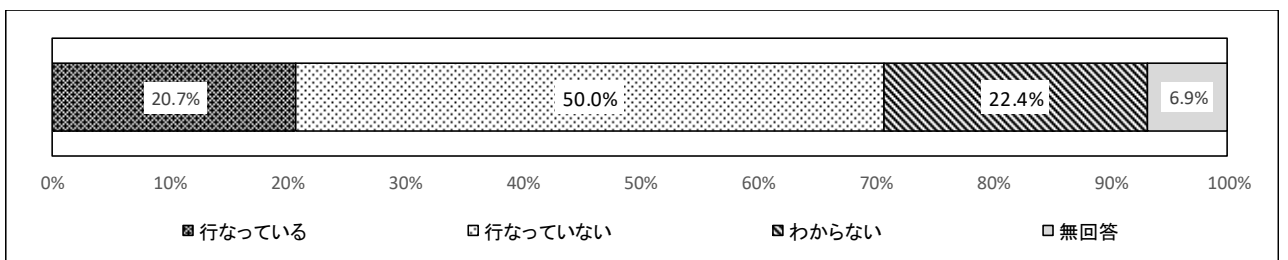
問7 ごみの適正処理のために実施していることを選んでください。

N=58



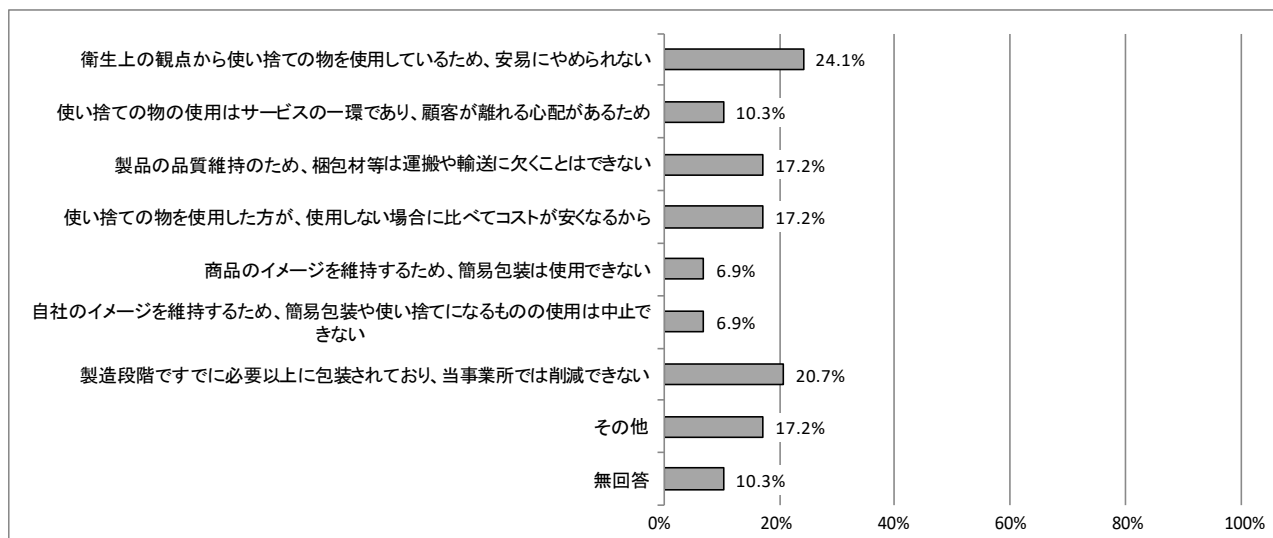
問8 貴事業所ではごみの発生抑制につながる取組を行っていますか。該当する番号にひとつだけ○をつけてください。（製造する製品や販売する商品の包装の簡素化、割り箸・紙コップなどの使い捨て製品の配布をやめるなど。）

N=58



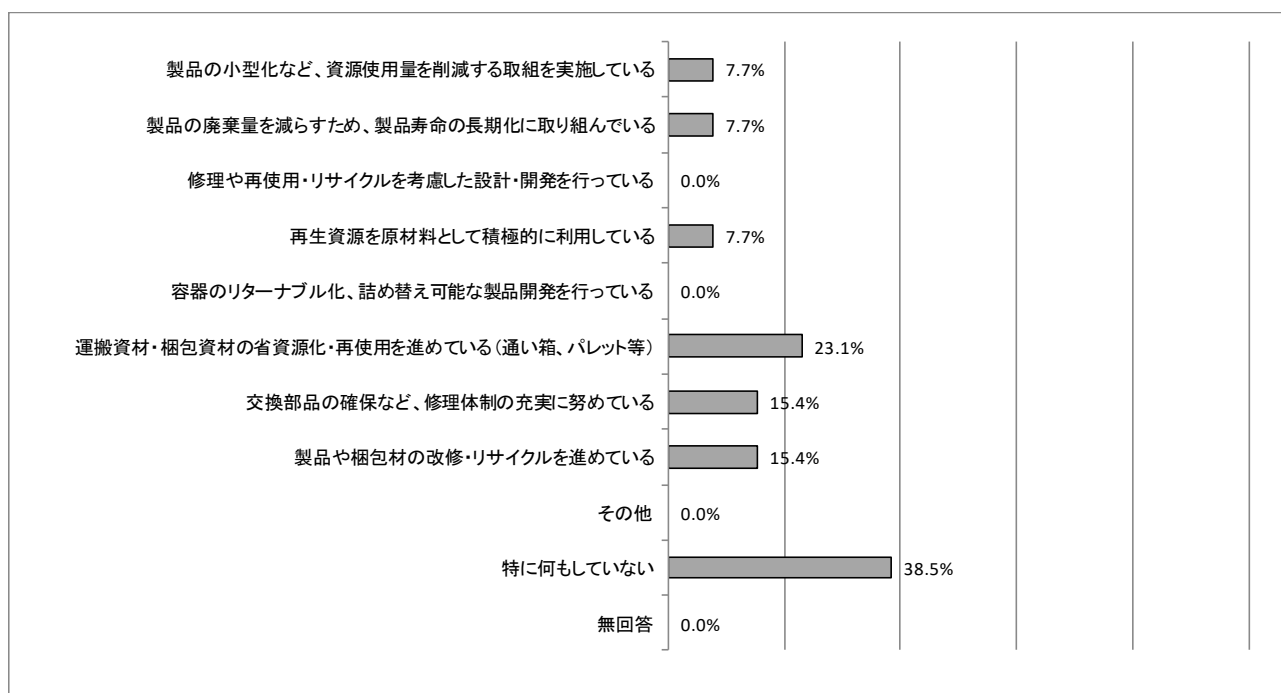
問 9 問 8 で「2 行なっていない」を選択した方にお聞きします。取組を進められない理由は何ですか。該当する番号にすべて○をつけてください。

N=29



問 10 貴事業所はごみの発生抑制、減量に対する具体的な取組を行っていますか。

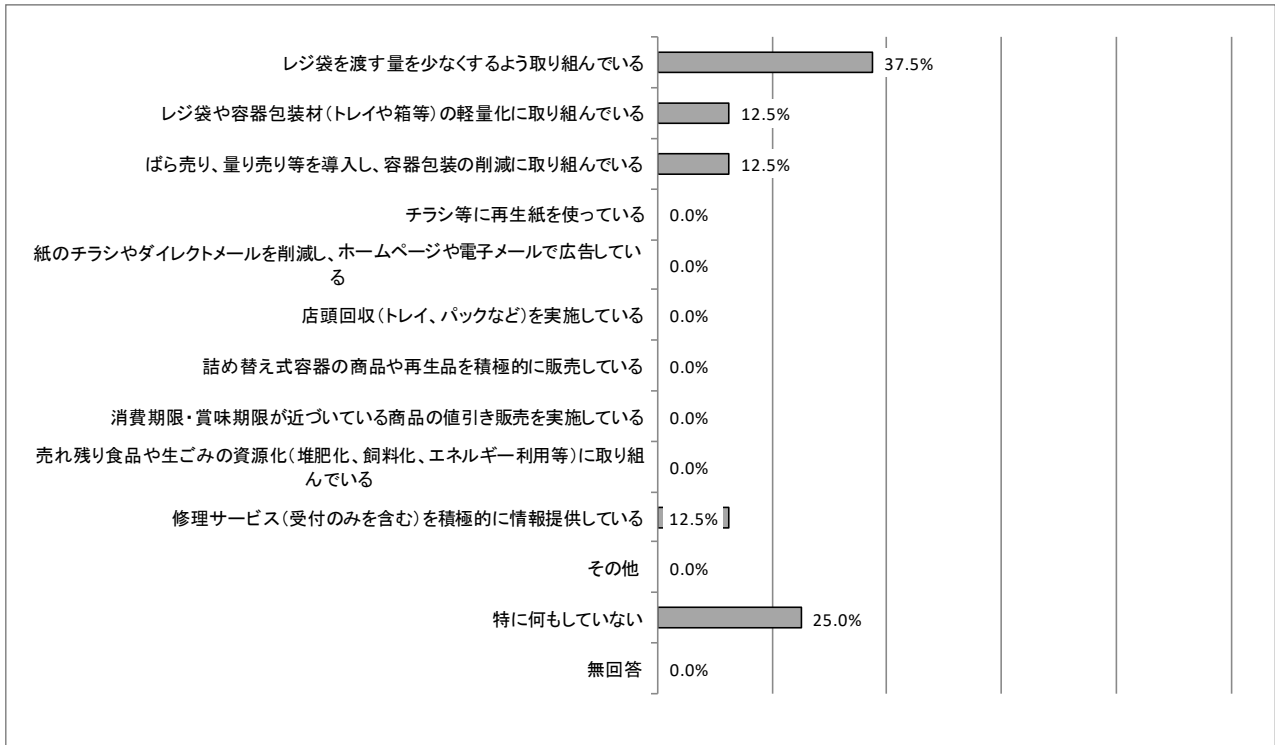
N=13



■小売業（スーパー、コンビニエンスストア、ホームセンター、ドラッグストア、一般店舗等）の方にお聞きします

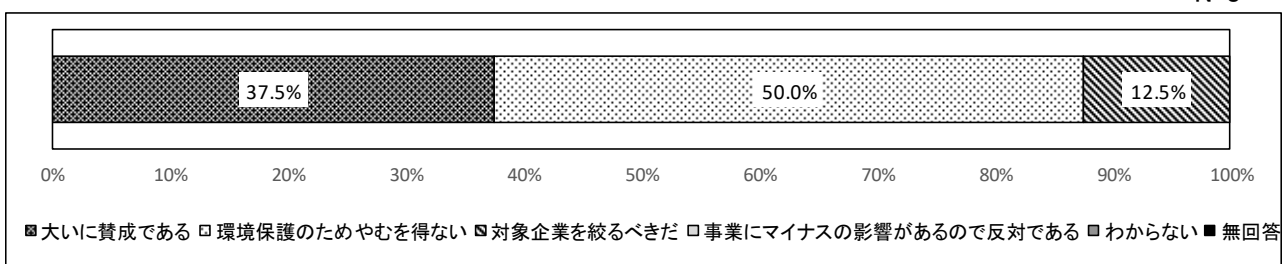
問 11 貴事業所で実施している、容器包装などの削減の取組についてお聞きします。該当する番号にすべて○をつけてください。

N=8

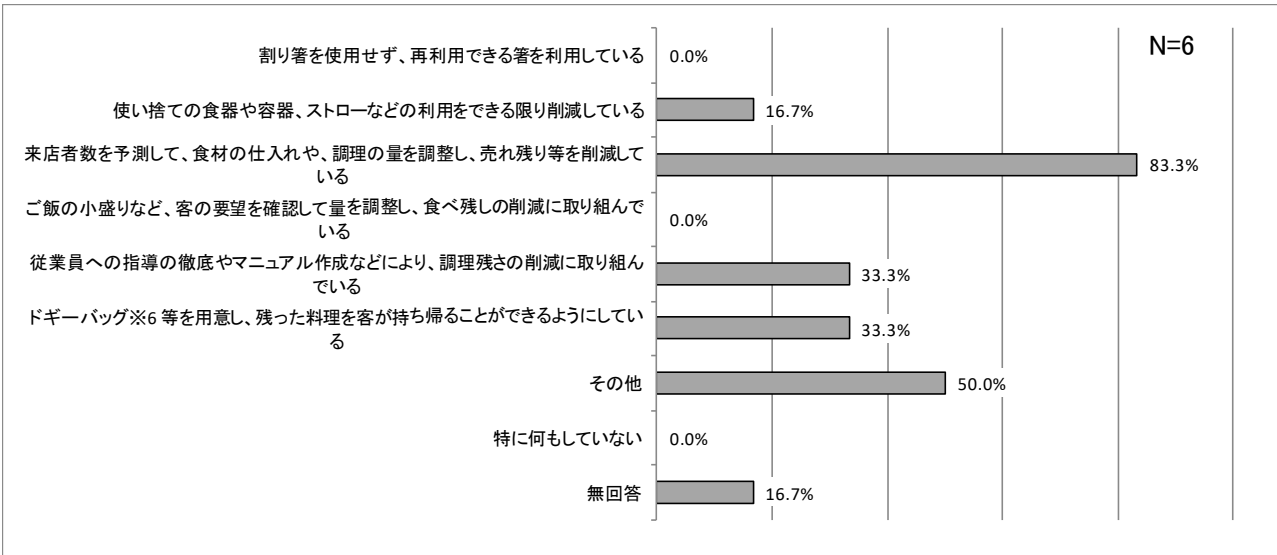


問 12 国は全国一律にレジ袋無償配布を禁じる法制化の方針を示しました。これについてお聞きします。

N=8

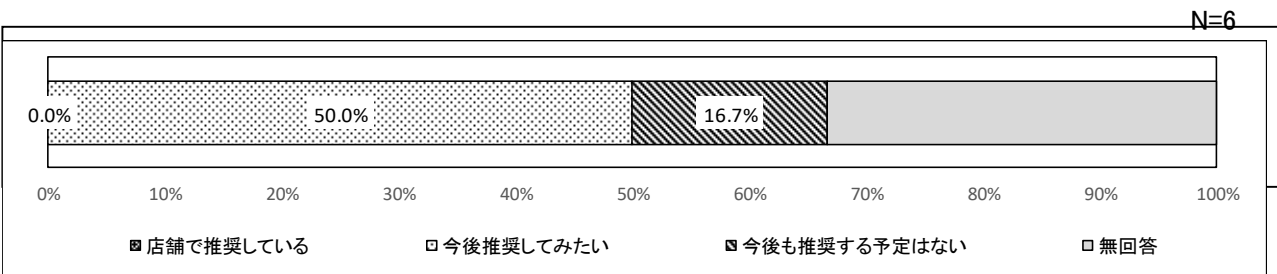


問 13 貴事業者で実施している、ごみの発生抑制や減量、資源化等に関する取組についてお聞きします。該当する番号にすべて○をつけてください。

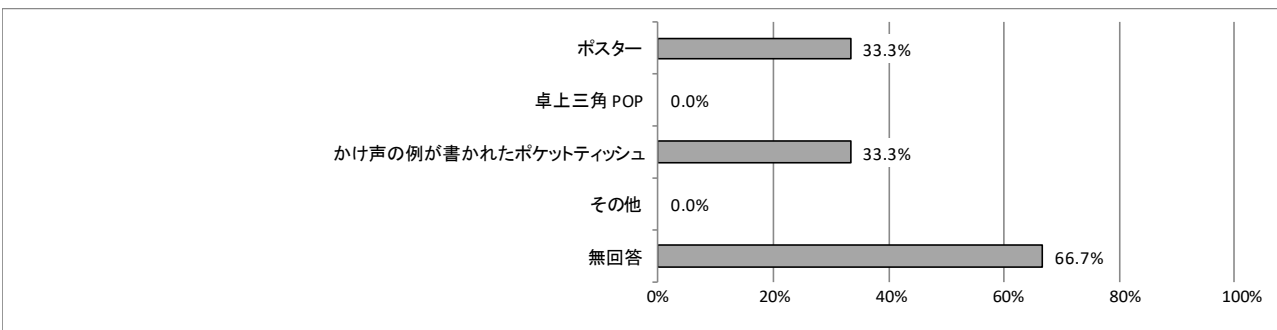


問 14 「食べきりタイム」(食品ロス削減)についてお聞きします。

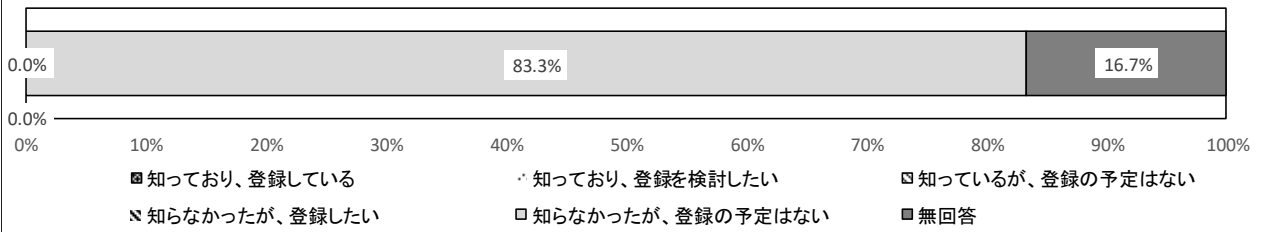
(1)「食べきりタイム」について、食事を提供する立場で、該当する番号にひとつだけ○をつけてください。



(2) 食べきりタイムの啓発用のもので、無償で提供されれば使ってみたいもの(複数回答)



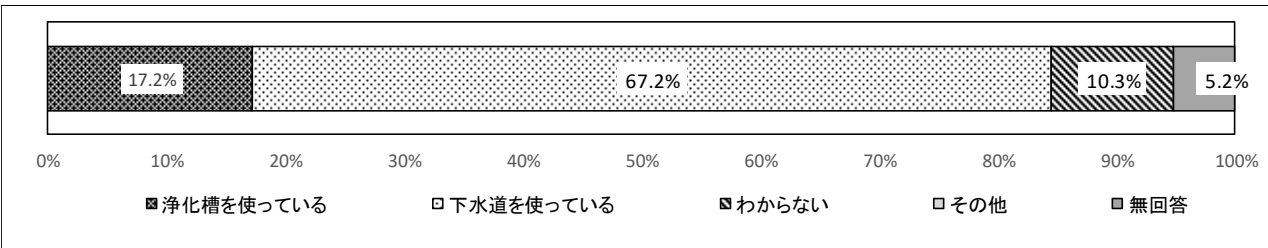
問 15 「彩の国エコぐるめ事業※7」認知度



問 16 浄化槽についてお聞きします。

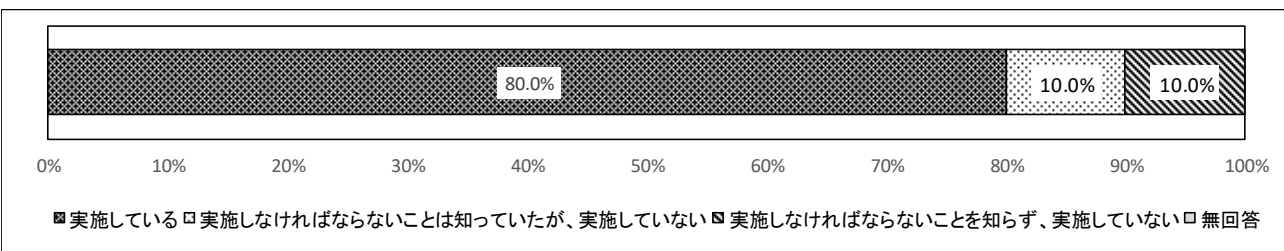
(1) 貴事業所では、浄化槽を使っていますか。該当する番号にひとつだけ○をつけてください。

N=58



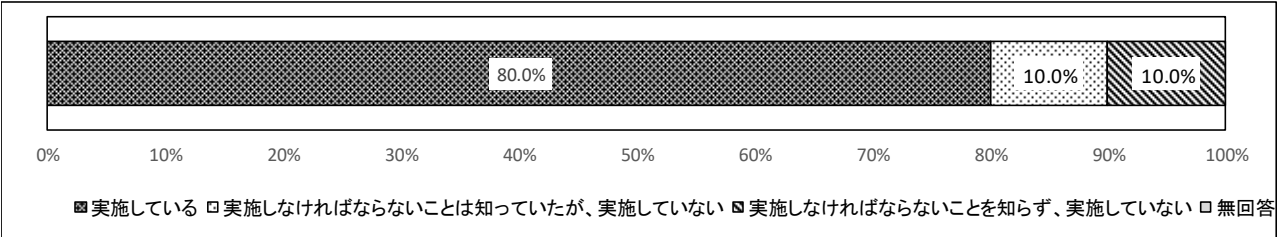
(2) 前問の(1)で「1. 浄化槽を使っている」と回答した方にお聞きします。適正な維持管理のため、浄化槽の管理者には、清掃を行うことが法律で定められていますが、実施していますか。該当する番号にひとつだけ○をつけてください。

N=10



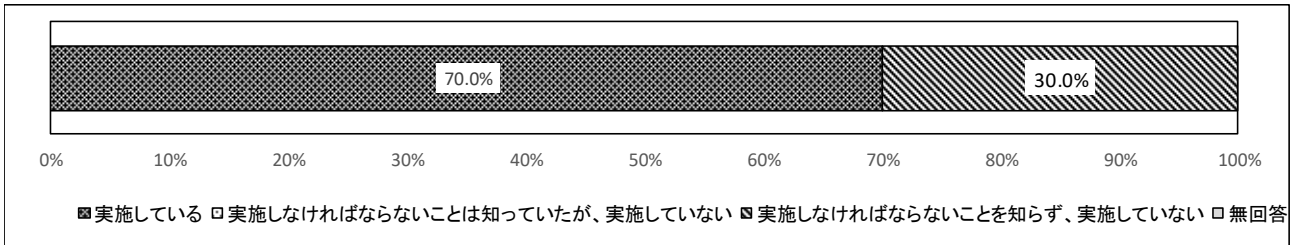
(3) 前問の(1)で「1. 浄化槽を使っている」と回答した方にお聞きします。適正な維持管理のため、浄化槽の管理者には、保守点検を行うことが法律で定められていますが、実施していますか。該当する番号にひとつだけ○をつけてください。

N=10



(4) 前問の(1)で「1. 浄化槽を使っている」と回答した方にお聞きします。適。適正な維持管理のため、浄化槽の管理者には、指定された検査機関で、年1回の水質検査を受検することが法律で定められていますが、実施していますか。該当する番号にひとつだけ○をつけてください。

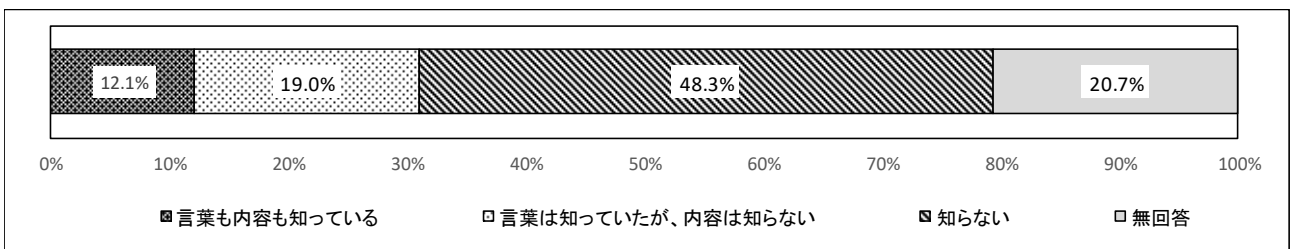
N=10



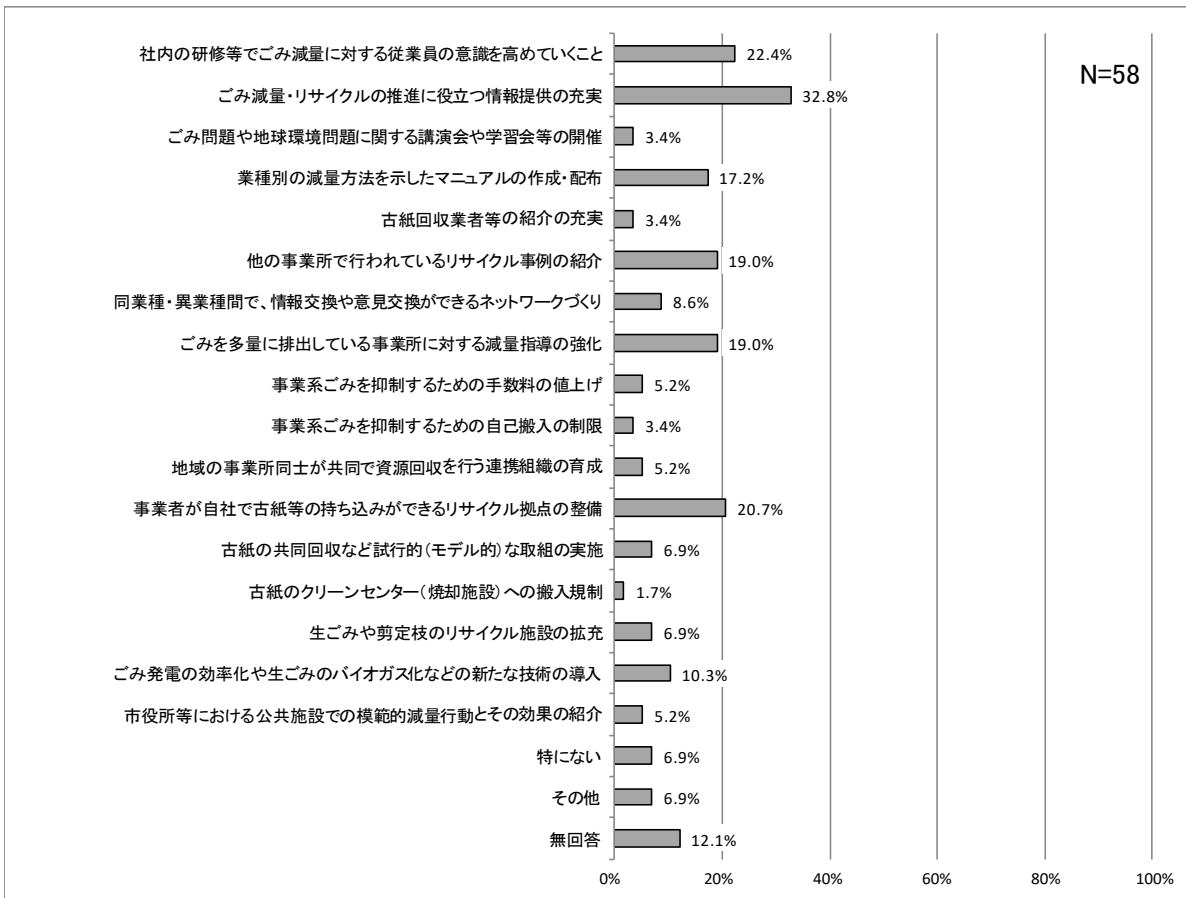
問 17 「SDGs (持続可能な開発目標) ※8」という言葉を知っていますか。該当する番号にひとつだけ○をつけてください。

※8 SDGs とは、2015年9月の国連サミットで採択された国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットから構成されるものです。例えば、ゴール12「つくる責任 つかう責任」のひとつとして、ごみの大幅な削減が掲げられています。

N=58

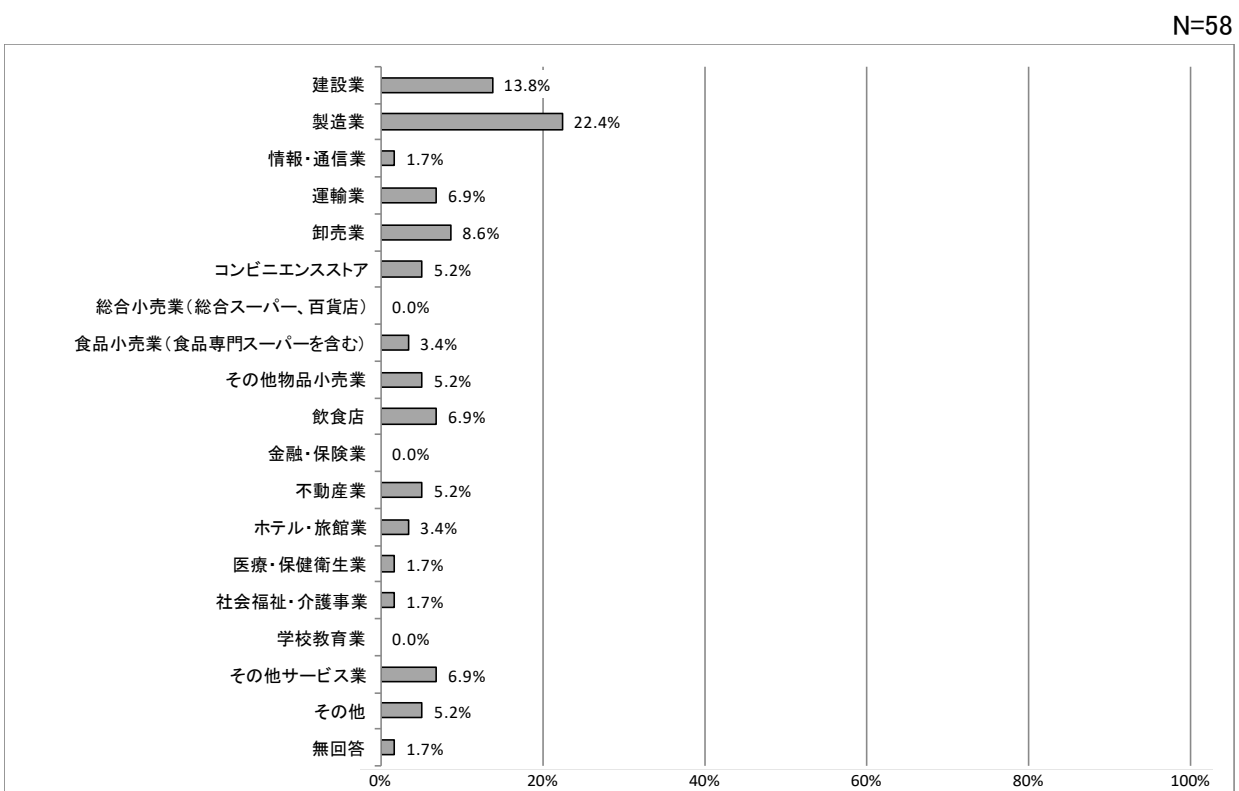


問 18 事業系ごみの減量・資源化をより一層推進するために、今後どのような施策が重要だと思いますか。重要と思うものから上位3つの施策に○をつけてください。



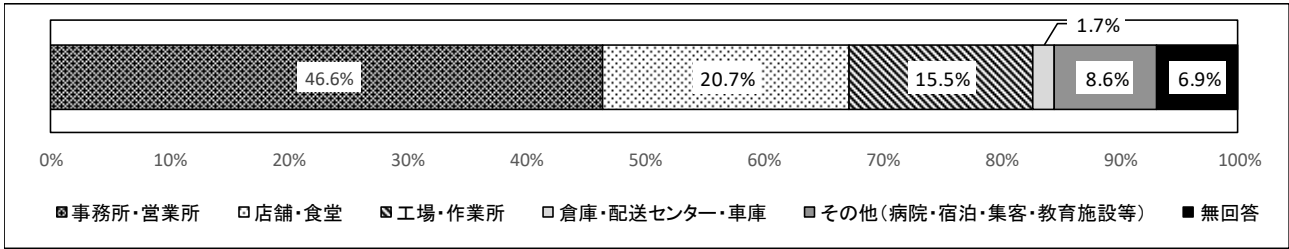
■ 貴事業所の概要についてお聞きします

問 20 貴事業所はどの業種に該当しますか。該当する番号にひとつだけ○をつけてください。



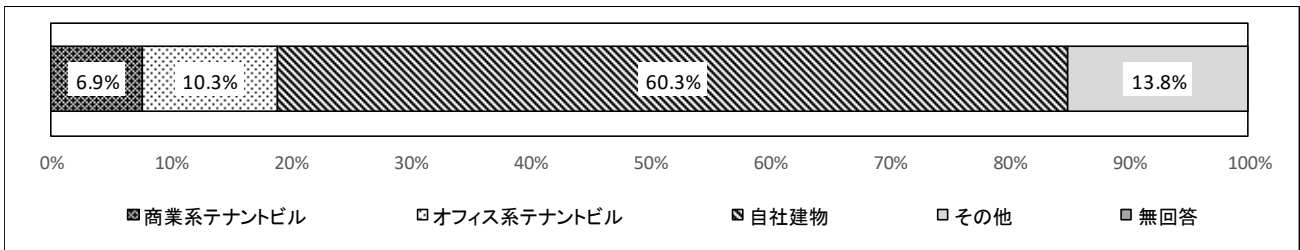
問 21 貴事業所の形態は、次のどれにあてはまりますか。該当する番号にひとつだけ○をつけてください。

N=58



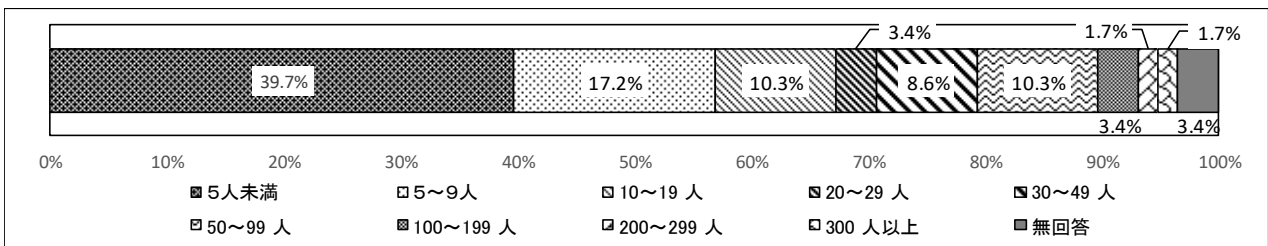
問 22 貴事業所が入居する建物の種類について、該当する番号にひとつだけ○をつけてください。

N=58



問 23 貴事業所の従業員（常用雇用者数及び長期のパート・アルバイトを含む。）は何人ですか。該当する番号にひとつだけ○をつけてください。（このアンケートが送られた事業所の人数のみ。貴社の他事業所を除く。）

N=58



問 24 貴事業所の所在地はどちらですか。該当する番号にひとつだけ○をつけてください。

N=58

